

高士区地域協議会だより

《第35号》

令和2年7月発行
発行：高士区地域協議会

第4期目の委員による 高士区地域協議会がスタート

4月に地域協議会の委員改選が行われ、第4期目の委員による地域協議会がスタートしました。

今後は、地域の皆さんのお力をお借りしながら、高士区がより住みよい地域となるよう、協議を進めていきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

委員の構成は、新規の委員10名、再任の委員2名、計12名となりました。詳しくは最後のページをご覧ください。



◀写真は第2回地域協議会の様子

地域協議会はどなたでも傍聴していただける会議です。高士区地域協議会では、概ね1か月に1回の頻度で会議を開催しています。開催日時等は、市のホームページでご確認いただくか、中部まちづくりセンターまでお問合せください。

第4回高士区地域協議会は
8月27日（木）午後6時30分から
高士地区公民館で行います。
ぜひ傍聴にお越しください。



★ 令和2年度地域活動支援事業 採択事業が決定しました！ ★

私たちの地域をもっと住みやすく、もっと元気にするために、地域の皆さんが行う『まちづくり活動』を募集したところ、高士区では12件、総額434万5千円の提案をいただきました。高士区地域協議会では、提案者へのヒアリングを実施させていただいた後、採点を行い、その結果を基に採択事業を決定しました。

審査の結果、12件の全事業を提案どおり採択しました。

高士区では、子どもから高齢者までが参加できるイベントや、安全安心な生活を送るための取組など、地域活動支援事業を活用して沢山の事業が実施されます。

地域の皆さんのご協力、ご参加をよろしくお願いいたします!!

採択事業は次のページ

高士区の採択事業一覧

単位：円

事業名	団体名	採択額	事業内容
高齢者の見守り活動・会食会・弁当配食事業	ひとふさの会	160,000	高齢者の孤独感を解消し、高齢者が安心して暮らせる地域を作るため、見守り活動や会食会を行う。
地区だより「たかし」発行事業	高士地区振興協議会	142,000	地域住民の地域活動への関心を高めるため、地区だより「たかし」を発行する。
高士地区お買い物ツアー事業	高士地区婦人会	86,000	高齢者の買い物支援と地域住民との交流を図るため、買い物ツアーを行う。
ニュースポーツの普及事業	総合型地域スポーツクラブ 高士地区体育協会	177,000	地域住民の体力の維持と団結を図るため、幼児から高齢者まで参加できるニュースポーツに必要な備品を整備し、普及を促進する。
高士地区の安全安心対策事業	高士地区防災防犯協会	283,000	地域の防災力の向上を図るため、避難所の設営に必要な備品を整備し、防災訓練を実施する。
高士地区の交通安全のため交差点及び関連道路にのぼり旗等設置事業	上越交通安全協会高士支部	275,000	地区全体の交通安全の確保を図るため、春と秋の全国交通安全運動期間中や新学期の立哨実施時にのぼり旗等を設置し、地域住民や往来する車両等に注意を促す。
令和2年度 稲谷【だんとうの大杉】保存事業	稲谷【だんとうの大杉】保存会	319,000	高士区の宝である稲谷の【だんとうの大杉】の保存を図るため、昨年度策定した5カ年計画に基づいて土壌改良を行うとともに、地域住民を対象とした【だんとうの大杉】に関する勉強会を開催する。
高士地区作品展事業	高士地区振興協議会	385,000	文化・芸術の振興を図るため、日頃より地区住民が作成している作品の展示に必要な備品を整備し、作品展を開催する。
「地域に元気を！」雄志太鼓活動支援事業	雄志中学校区青少年育成会議	174,000	雄志中学校太鼓部が地域で更に活躍できる環境を整備するため、数が不足している太鼓を新調し、各種地域行事で演奏する。
「男の料理教室」開催事業	高新会	54,000	男性の家事参加を推進し、明るい家庭づくりや地域交流の場を創出するため、地域の男性を対象とした料理教室を開催する。
「雪まつり（キャトルベント）」開催による地域交流・地域活性化事業	高士地区雪まつり実行委員会	1,850,000	若い世代が中心となり、高士地区の魅力を地区外に発信し、多くの人が高士地区へ訪れる機会を創出するため、「高士ルミネ」を開催する。
交通事故のない安全安心なまちづくり事業	上越交通安全協会高士支部	440,000	地区の交通安全の確保を図るため、危険個所にカーブミラーを設置するとともに、交通安全教室を開催する。

※採択事業の詳細や不明な点は中部まちづくりセンターまでお問い合わせください。

★ 地域活動支援事業 ★

追加募集を行います。



募集期間

7月27日(月)から8月17日(月)まで

高土区の予算額など

【高土区の予算(追加募集額) 55万5千円】

補助率：10/10(100%)以内 補助下限額：1万円(1万円以上の事業が対象)

高土区で募集する取組 (募集テーマ)

●集まれ！子育て世代 ～子育て世代の活動を応援します～

●人を呼べる新たなまつり

※上記のテーマに適合する事業は、特定事業として共通審査基準に5点の加点を行います。

また、上記のテーマ以外に、【これから新たに行う取組】と【これまで継続的に行われてきた取組】についても広く募集します。

対象となる事業など

★ 事業の内容

団体の皆さんなどが身近な地域の課題解決や活力向上のために、主体的に取り組む活動に対し、市が補助金を交付します。

★ 提案できる人

5人以上で構成し、市内で活動する法人または団体の皆さんです。新しく立ち上げた団体等も対象となります。

★ 事業の実施期間

令和3年3月31日まで (経費の支払い、中部まちづくりセンターへの実績報告書の提出を含む)

※ ご注意ください!!

地域活動支援事業は、身近な地域での課題解決や、活力向上のために行う事業であれば、種類や分野を問わず対象となりますが、一部対象とならない事業があります。

4月1日発行の地域協議会だより特別号に詳細が記載されていますので、ご覧ください。

応募方法

所定の事業提案書に必要事項を記入し、説明資料 (団体の規約、見積書、図面など)とあわせて、中部まちづくりセンターに提出してください。

※新型コロナウイルス感染症予防のため、郵送(消印有効)での手続きにご協力をお願いします。

- ・ 審査の結果、事業が不採択となる場合や補助希望額どおりとならない場合があります。
- ・ 事業提案書等の必要書類は、中部まちづくりセンターの窓口で配布、または郵送します。郵送をご希望の方はご連絡ください。また、市のホームページからダウンロードすることも可能です。
- ・ ご不明な点や書類の作成にお困りの場合は、中部まちづくりセンターへお気軽にご相談ください。

高士区地域協議会委員の紹介

私たちが地域のために話し合います！

【青木 正紘 会長】

地域協議会委員は2期目になります。1期目の反省と経験を生かし、地域が抱える課題や皆さんの声を積極的に取り入れ、明るい活気に溢れた住みやすい高士づくりを微力を尽くしたいと思います。

【高橋 清司 副会長】

いろいろな分野で活動されている皆様、これから新たな企画を考えておられる皆様に少しでもお役に立ちたいと思います。高士区の魅力の一つでも多く発信し、活力ある環境づくりに貢献出来たらと思っています。

【日向 こそえ 副会長】

2期目を務めさせていただくことになりました。1期目での経験と反省を生かし、さらに頑張りたいと思います。子育て中の私は、まずは子どもたちのために、子育て中のパパママのために、何かお役に立てるように4年間頑張ります。

【井澤 裕一 委員】

この度、高士区地域協議会委員をさせていただくことになり、私は高士の人たちと地域の団体との連携、協力関係を築きながら地域に根差した地域協議会を目指していききたいと思います。

【上野 秀平 委員】

高士区の活性化のために、提案事業が採択され事業が行われて、地区民が高士に住んで良かったと思われるように、委員の皆様と話し合いを重ねてまいりたいと思います。初めての委員で微力ではありますが、研鑽努力をいたします。

【玄蕃 郁子 委員】

この度、高士区地域協議会委員に選任されました玄蕃郁子です。微力ではありますが、皆さまの声をお聞きしながら、地域の特性を活かしたまちづくりや人づくりに努めてまいります。よろしくお願いいたします。

【杉田 一夫 委員】

高士には豊かな自然、深い歴史・文化と厚い人情があります。これらを礎に、いつまでも安全で安心して暮らせる地域づくりに微力ではありますが、貢献できるよう努めてまいりたいと思います。

【立入 真太郎 委員】

この度、「自主自立のまち」づくりの一端を担う委員を拝命しました。自分が住まう高士地区が、魅力ある地域になり活性化できる様に活動していきます。若手の方も、まちづくりに興味を持って行動できる様に努めます。

【田中 利夫 委員】

今回友人の推薦で、地域協議会のことを何も知らずに委員を引き受けてしまいましたが、他の委員の皆さんと一緒に住みやすい地域づくりのために、微力ですが4年間務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

【塚田 春枝 委員】

今回初めて委員を務めさせていただくことになりました。地域で生き生きと暮らすための種を皆さんと一緒に探し育てていけたらと思っています。よろしくお願いいたします。

【樋口 里美 委員】

今回初めて委員を引き受けることとなりました。高士で生まれ育ったのに何もしてこなかったなあとと思っています。委員の皆さんと協力し合い、微力ではありますが、高士区の発展のために4年間頑張りたいと思います。

【松山 公昭 委員】

毎年多くの地域活動支援事業の提案が各団体から願いを持って出されています。共生社会を作るためにも、あらゆる世代から、そして更に次世代を担う青少年からも積極的に提案がされるようになれば、嬉しく思います。

地域活動・イベントへの参加を お待ちしております!!

お問い合わせ先

中部まちづくりセンター（上越市土橋1914-3 上越市市民プラザ2階）

TEL：526-1690 / FAX：522-2678

E-mail：chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

